
ラヴ y o u

三日月

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ラヴ you

【Nコード】

N1613F

【作者名】

三日月

【あらすじ】

好きになってしまった。彼だけは絶対にいけないのに・・・

1 彼氏（前書き）

いろいろ駄目だあ；

1・彼氏

好きになっても絶対叶わないって分かってる。けど・・・好きにな
ってしまった。もう、戻れない。

初めての高校生活が始まって、一ヶ月が過ぎようとしていた。まだ、
雪が少し残っている。

（もう一ヶ月もたったんだよなあ・・・）

ふと、そんな事を考えてた。すると、

「蘭りんー？聞こえてますかあゝ？？」

と、聞き慣れた声が聞こえてきた。

「曖、聞こえてるから。」

私は高校でできた友達、鮎沢あゆざわ 曖あいにそう言い放つ。

友達の私がいうのもなんだが、曖は、綺麗でかわいい。頭はそこそ
こだが、そこが更にかわいさをひきたてている。かくいう私は、可
愛くもなく、特別綺麗でもない。頭は良いと思うけど。だから、こ
んな可愛い子と仲良くなれたのは奇跡に近い。

「てか、うちね、」

曖がなにかを言いかけた時、ちょうどチャイムがなった。あとでね、
と言って、曖は自分の席に戻る。

長い、退屈な授業がやっと終わり、曖が私の元へやってきた。

「蘭っ！！さっきの続きなんだけどね、私ねー、彼氏できたのっ！
」

曖は凄く幸せそうな顔で、私に言った。

実際、今まで彼氏がいなかったのが不思議だ。

「・・・で、どこの誰なの??」

曖の彼氏だったら相当カッコイイんだろうなあ・・・と、思いながら聞いてみた。

「んつとねー、高校わぁ、うちの高校の近くにあるところで、今年
の、白塚しろづか 龍馬りょうまっていうんだっ」

近くにある高校って、確か金持ち高校（いわゆるお坊ちゃん高校）
じゃなかったけ??

なんか、ちゃらちゃらしてそう・・・曖、大丈夫なのかなあ？

そんな私を見透かしたように、曖は

「いとつくけど、龍馬は、チャラ男じゃないからね！」
と、いった。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1613f/>

ラヴ y o u

2010年11月5日13時57分発行